

BGIN、ETHTokyoとEDCON 2025でLayer 2 Meetupを開催
コミュニティエンゲージメントを通じたブロックチェーン標準化の推進

****東京、日本**** - ブロックチェーンガバナンスイニシアティブネットワーク(BGIN)は、ETHTokyoとEDCON 2025でのLayer 2 Meetupの開催を発表いたします。これは、BGINが草の根ブロックチェーンコミュニティとグローバル標準化プロセスを橋渡しするという使命における重要なマイルストーンを記すものです。

Layer 2イニシアティブ: BGINの影響力拡大

BGINのLayer 2 Meetupは、従来のワーキンググループ会議や総会(Block Meetings)を超えて、主要なブロックチェーンイベントで多様なステークホルダーと直接関わる標準化への革新的なアプローチを表しています。これらのミートアップは、サイドイベントとして機能し、エコシステム全体の主要ステークホルダーから標準化ドキュメントのドラフトに対する貴重なフィードバックと修正コメントを収集します。

ETHTokyo Layer 2 Meetup: プライバシーとアカウントビリティの標準化

****日時:**** 2025年9月15日 13:00-15:00(日本時間)
****場所:**** 渋谷パルコDGビル 15F, 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町15-1
****テーマ:**** Privacy PoolとAccountable Walletプロトコルの標準化

ETHTokyoのコミュニティスポンサーとして、BGINはPrivacy PoolとAccountable Walletの2つの重要なプロトコルに焦点を当てたLayer 2 Meetupを開催します。このセッションでは、ETHTokyoのハッカソンに参加する世界中のエンジニアとプロトコル設計者が集まり、これらの革新的なプロトコルの標準化ドキュメントについて議論します。このMeetupはオープンで、ETHTokyoハッカソンの参加者でない方も参加可能です。

Privacy Poolは、2023年にVitalik Buterinが提案した、プライバシー保護を促進しながら規制対応を確保するプロトコルです。Accountable Walletは、不正活動に関与していないウォレットの分散型Association Setを作成することで、マネーロンダリングの懸念に対処します。

このミートアップは無料で参加でき、会場はBGINのSustaining Sponsorであるデジタルガレージが提供します。参加は先着順で制限があります。

EDCON Layer 2 Meetup: サイバーセキュリティとプライバシーの標準化

****日時:**** 2025年9月16-19日(4時間の半日セッション、詳細日時未定)
****場所:**** コングレスクエア グラングリーン大阪
****テーマ:****

1. Privacy PoolとAccountable Walletの標準化
2. サイバーセキュリティ情報共有フレームワークの標準化

EDCONのコミュニティパートナーとして、BGINは世界中のエンジニアとプロトコル設計者と共に、Privacy Pool標準とサイバーセキュリティ情報共有フレームワークについてセッションを実施します。サイバーセキュリティフレームワークは、2024年のDMMやByBit事件のようなインシデントを防ぐための、エコシステムを越えた情報共有の緊急な必要性に対処します。

サイバーセキュリティ標準は、2025年10月15-17日にワシントンDCで開催されるBGIN総会（Block 13）での出版承認が予定されており、その後ISO TC307でのプロジェクト化が予定されています。

オープンで透明性のあるプロセス

両方のLayer 2 Meetupは、BGINの公開ワーキンググループ議論で開発されたドキュメントのドラフトを議論します。すべての資料はBGINの公開Discourseフォーラムで事前公開され、ミートアップ前の質問とフィードバックの収集が可能です。

草の根イノベーションとグローバル標準の橋渡し

これらのLayer 2 Meetupは、BGINが草の根ブロックチェーンエンジニアとグローバル標準化プロセスを結びつける独特な役割を例示しています。ISO標準は通常、個々のエンジニアがアクセスできない許可された環境ですが、BGINは重要な仲介者として機能し、政府が参照する標準へのコミュニティ参加を可能にします。

BGINについて

ブロックチェーンガバナンスイニシアティブネットワーク(BGIN)は、包括的なブロックチェーンガバナンスフレームワークの開発に専念するグローバル標準化組織です。マルチステークホルダーアプローチを通じて、BGINは草の根ブロックチェーンコミュニティと正式な標準化プロセスの間のギャップを埋め、イノベーションと規制対応が共に前進することを確保します。